

第8回 日本医療研究開発機構
レギュラトリーサイエンス公開シンポジウム

ハイブリッド開催 (会場開催とオンライン開催の併用)

生体由来材料を用いた
医療機器のレギュラトリー
サイエンス

令和4年12月8日(木) 13:00~18:00

参加無料/事前登録制

会場：よみうり大手町ホール 東京都千代田区大手町1-7-1
(読売新聞ビル内)※大手町駅直結

開会の挨拶 日本医療研究開発機構 理事長 三島 良直

13:10~14:20 【第一部】特別講演

岸田 晶夫 『生体由来材料の現状と未来』

東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授

矢花 直幸 『生体由来材料を用いた医療機器の審査』

医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第二部 部長

14:30~16:45 【第二部】開発事例とレギュラトリーサイエンス研究

岩崎 清隆 『脱細胞化組織を利用した新治療機器の研究開発 -骨格筋系組織及び循環器への適用-』

早稲田大学 理工学術院 教授

八木 洋 『脱細胞化組織を利用した医療機器 -臓器への適用-』

慶應義塾大学 医学部外科学(一般・消化器) 専任講師

佐原 寿史 『異種移植医療の最前線』

鹿児島大学 先端科学研究推進センター 准教授

野村 祐介 『脱細胞化組織を利用した医療機器の品質・安全性評価法に関する研究』

国立医薬品食品衛生研究所 医療機器部 室長

佐藤 陽治 『生物由来原料基準の運用における課題』

国立医薬品食品衛生研究所 再生・細胞医療製品部 部長

16:55~17:55 【第三部】パネルディスカッション

テーマ：『生体由来材料を用いた医療機器のレギュラトリーサイエンス』

閉会の挨拶 医薬品等規制調和・評価研究事業 プログラムスーパーバイザー 奥田 晴宏

【お申し込み】

右記HPより
お申込みください

<https://amed2022rs-sympo.jp>

お申込期間：[会場参加] 令和4年12月1日(木)16時まで(定員200名にて受付締切)

[オンライン参加] 令和4年12月7日(水)16時まで(定員500名にて受付締切)



【お問合せ先】

参加申込について

「第8回 日本医療研究開発機構 レギュラトリーサイエンス公開シンポジウム」運営事務局

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町5-6 株式会社スリーライト 担当：染野、飯島

TEL:03-6810-8510 受付時間:10:00~17:00(土日祝日を除く) E-mail:info@amed2022rs-sympo.jp

主催



国立研究開発法人日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

創薬事業部 規制科学推進課